

出荷す
コン・
0.0以下目配合(自
社砕石、自社砕砂、海
砂、フライアッシュ、収
縮低減剤の使用)の検討
などを進めている。
設備面に関しては、現
段階で出荷可能な体制を
整えているが「将来的に
は品質のさらなる安定化
を図るため、プラントの
リニューアルを含めて検
討していきたい」と同
社。そのほか、同社はAC

樋口産業

再生コンM JIS取得を 出荷量 前年同期比横ばい



吉里哲郎工場長

「再生資源を含有したコンクリート」の認定を受けている。今後は、M級再生骨材を使用した「再生骨材コンクリートM」のJIS認証の取得を目指す。「MのJIS認証を取得できれば再生コンの用途の幅が広がり、出荷量が増え、再生コンの需要が伸びる」と同社。2024年度(同社年度24年7月5日～25年6月)のうち、半期の再生骨材コンクリートの出荷量は前年同期と比べ横ばいで推移し、月間1000m程度の出荷が見られる。博多コネクティブや天神ビッグバンといった大規模市街地再開発が必要と見られるものの、倉庫需要が落ち着いてきていることが横ばいの要因としている。「パーシジョン骨材を使用したコンクリートと再生コンの値差に加え、福岡地区における再生コンの浸透やカーボンニュートラ

再生骨材Lの置き場

リサイクル会社の樋口産業(福岡県福岡市、樋口慶徳社長)は、粗骨材にL級再生骨材を100%使用した再生骨材コンクリートの標準化を実現している。同社では、L級再生骨材を粗骨材に5割混合した配合で再生骨材コンクリートを2004年より出荷を開始し、09年にJIS A5023「再生骨材コンクリート」のJIS認証を取得。翌10年には福岡県認定リサイクル製品

「再生資源を含有したコンクリート」の認定を受けている。今後は、M級再生骨材を使用した「再生骨材コンクリートM」のJIS認証の取得を目指す。「MのJIS認証を取得できれば再生コンの用途の幅が広がり、出荷量が増え、再生コンの需要が伸びる」と同社。2024年度(同社年度24年7月5日～25年6月)のうち、半期の再生骨材コンクリートの出荷量は前年同期と比べ横ばいで推移し、月間1000m程度の出荷が見られる。博多コネクティブや天神ビッグバンといった大規模市街地再開発が必要と見られるものの、倉庫需要が落ち着いてきていることが横ばいの要因としている。「パーシジョン骨材を使用したコンクリートと再生コンの値差に加え、福岡地区における再生コンの浸透やカーボンニュートラ

「再強クリートガラを厳選し製
造した。現在、Type
-B用の再生砕石の仕様
等について組合とJIR
AYAAMAで協議してお
り、原骨材はASSR反応
性「無害」ではなくとも
解体構造物を特定可能な
コンクリートガラとして

「再生資源を含有したコンクリート」の認定を受けている。今後は、M級再生骨材を使用した「再生骨材コンクリートM」のJIS認証の取得を目指す。「MのJIS認証を取得できれば再生コンの用途の幅が広がり、出荷量が増え、再生コンの需要が伸びる」と同社。2024年度(同社年度24年7月5日～25年6月)のうち、半期の再生骨材コンクリートの出荷量は前年同期と比べ横ばいで推移し、月間1000m程度の出荷が見られる。博多コネクティブや天神ビッグバンといった大規模市街地再開発が必要と見られるものの、倉庫需要が落ち着いてきていることが横ばいの要因としている。「パーシジョン骨材を使用したコンクリートと再生コンの値差に加え、福岡地区における再生コンの浸透やカーボンニュートラ

コンクリート リサイクル特集

まちの、こどもの、あしたの、ために。



「コンクリート®」とは、業界をリードし、皆様に安心をお届けする大阪広域生コンクリート協同組合が生産する生コンクリートの登録商標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

地域社会の発展に向けて、
品質保証・安定供給・適正価格
社会貢献を実践します。

大阪広域生コンクリート協同組合
理事長 木村貴洋

〒541-0048 大阪市中央区瓦町2丁目4番7号 新瓦町ビル5階
TEL.06-6222-5661 FAX.06-6222-5662
<https://www.osaka-kouiki.or.jp>



加藤産業 株式会社

代表取締役 加藤 博文

〒852-8014 長崎市竹の久保町20番9号
TEL:095-864-7321 FAX:095-864-7320
<https://csks.net>

一般社団法人
再生骨材コンクリート普及連絡協議会
Advanced Concrete Recycling Affairs Council



会長 柴谷 啓一

再生骨材コンクリートの普及拡大及びブルーカーボン推進の一翼を担う全国組織として邁進しています。

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-18-1 増尾ビル8階
TEL 050-1720-9007 E-mail: info@acrac.org



大阪兵庫生コンクリート工業組合

OSAKA-HYOGO READY-MIXED CONCRETE INDUSTRIAL ASSOCIATION

理事長 木村貴洋

〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル4F5号
TEL 06-6344-5231 FAX 06-6344-7705

URL <https://osakahyogokouso.or.jp>



宮松城南 株式会社

再生骨材コンクリートL JIS適合性認証工場
RC製品(RC40・再生砂・再生砂利)製造販売

本社事務所 〒143-0001 東京都大田区東海 3-9-2 M&Mビル6階C室
TEL 03-3790-2243 FAX 03-5492-8032

生コン工場

〒143-0002 東京都大田区城南島1丁目1番3号
TEL 03-3790-2016 FAX 03-3790-5745

リサイクル工場

〒299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖 31
TEL 0438-63-7536 FAX 0438-63-7524